

目次

- 【1】 研修会のお知らせ
- 【2】 産業保健トピックス
- 【3】 コラム===熱中症対策について（事例紹介）===
- 【4】 図書・研修用機器の貸出について
- 【5】 編集後記編集後記

【1】 研修会のお知らせ

- ◇当センターの平成27年7月～12月に開催します研修は次のとおりですのでご案内いたします。  
※各研修に添付してありますアドレスからホームページにアクセスして下さい。

【1-A】 単独研修

☆「メンタルヘルス対策～ストレスへの気付き～」

内 容 労働安全衛生において、メンタルヘルスが大きな問題となっています。中でもうつ病などの気分障害、不安障害があげられます。このようなメンタルな疾患についても生活習慣病のように、まずは常日頃から予防を心がけることが最も重要です。一人ひとりが行える予防の方法が「ストレスへの気付き」であり、その具体的な話を聞いていただきます。

日 時 平成27年9月1日（火）午後2時～午後4時

講 師 篠原 学（産業保健相談員・山梨大学保健管理センター准教授）

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=614>

☆「メンタルヘルス研修～ラインケアについて～」

内 容 職場のメンタルヘルス対策において、管理者が社員に個別の指導・相談などを行う「ラインケア」とはどういった取組なのかについてわかりやすく説明します。

日 時 平成27年9月29日（火）午後2時～午後4時

講 師 塚原 正明（産業保健相談員）

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=621>

☆「メンタルヘルス研修～セルフケアについて～」

山梨メールマガジン第79号  
内 容 一人ひとりがストレスの仕組みを理解し、セルフケアの重要性を理解していることは組織としてのメンタルヘルス不調者の未然防止にもつながります。当研修では、「自分の健康は自分で守る」という考え方を理解してもらうため、必要な知識、技法を身に付けていただきます。  
日 時 平成27年10月7日(水)午後2時～午後4時  
講 師 塚原 正明(産業保健相談員)  
会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=623>

☆「職場の感染症対策～新型インフルエンザ対策を中心に～」  
内 容 2013年6月に政府から新型インフルエンザ等対策ガイドラインが発表されました。このガイドラインに基づき、職場での対策が求められています。当研修では、新型インフルエンザ対策を中心に職場で行うべき感染症対策について解説します。  
日 時 平成27年11月17日(火)午後2時～午後4時  
講 師 白鳥 典郎(山梨県健康増進課 感染症担当 課長補佐)  
会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=631>

☆「メンタル不調者の職場復帰の実務」  
内 容 メンタルヘルス対策の中で、職場復帰は、本人－主治医－産業医等産業保健スタッフ－上司－人事労務担当者－同僚－家族などの関係者の連携が大事でそれだけ人と人のコミュニケーションが必要な活動になります。連携の有無が復職してからの状況にも大きく影響します。当研修では円滑な職場復帰  
支 援を目指します。  
日 時 平成27年12月16日(水)午後2時～午後4時  
講 師 後藤 由美子(産業保健相談員)  
会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=636>

---

#### 【1-B】衛生管理者レベルアップ研修143～154

---

★「人事労務のコツ②(4回シリーズ)」143  
2回目：ハラスメント対応について  
内 容 健康な働く環境を提供するためには、人事労務の働きが重要となってきます。当研修では4回のシリーズに分けて説明します。  
日 時 平成27年7月1日(水)午後2時～午後4時  
講 師 長坂 勝弘(人事労務コンサルティングオフィス)  
会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

山梨メールマガジン第79号

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=599>

★「リワーク支援について」144

内容 メンタルヘルス不調者の職場復帰への支援についてお話しします。

日時 平成27年7月13日(月)午後2時～午後4時

講師 中條 尚史 (山梨障害者職業センター 上席障害者職業カウンセラ

一)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=601>

★「転倒予防セミナー②(3回シリーズ)」145

<①STOP!転倒災害プロジェクト2015>

<②労働者の身体特性を考慮した安全対策の具体例と対応策について>

内容 転倒災害は、どのような職場でも発生する可能性があります。この転倒による災害を減少させるため、厚生労働省では「STOP!転倒災害プロジェクト2015」を開始しました。当研修では、山梨労働局の職員と健康運動指導士による労働者の身体特性を考慮した安全対策の具体例と対策等について学んでいただきます。

日時 平成27年7月31日(金)午後2時～午後4時

講師 ①井原 誠 (山梨労働局 健康安全課 課長補佐)

②依田 武雄 (産業保健相談員・(公財)日本健康スポーツ連盟健康運動指導士)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=606>

★「人事労務のコツ③(4回シリーズ)」146

3回目:安全衛生の対応方法等

内容 健康な働く環境を提供するためには、人事労務の働きが重要となってきます。当研修では4回のシリーズに分けて説明します。

日時 平成27年8月10日(月)午後2時～午後4時

講師 長坂 勝弘 (人事労務コンサルティングオフィス)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=610>

★<腰痛予防対策指針による予防のポイント>

<職場における腰痛の予防と治療について> 147

内容 指針のポイント、腰痛の発生が比較的多い作業について及びその対策等について学んでいただきます。

日時 平成27年8月20日(木)午後2時～午後4時

講師 ①井原 誠 (山梨労働局 健康安全課 課長補佐)

②日野原 真一 (ひのはら整形ペインクリニック院長)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=612>

★「人事労務のコツ④（4回シリーズ）」148

4回目：社員育成の教育計画についての対応方法等

内容 健康な働く環境を提供するためには、人事労務の働きが重要となってきます。

当研修では4回のシリーズに分けて説明します。

日時 平成27年9月4日（金）午後2時～午後4時  
講師 長坂 勝弘（人事労務コンサルティングオフィス）  
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=615>

★「転倒予防セミナー③（3回シリーズ）」149

<①STOP！転倒災害プロジェクト2015>

<②労働者の身体特性を考慮した安全対策の具体例と対応策について>

内容 転倒災害は、どのような職場でも発生する可能性があります。この転倒による災害を減少させるため、厚生労働省では「STOP！転倒災害プロジェクト2015」を開始しました。当研修では、山梨労働局の職員と健康運動指導士による労働者の身体特性を考慮した安全対策の具体例と対策等について学んでいただきます。

日時 平成27年9月18日（金）午後2時～午後4時  
講師 ①井原 誠（山梨労働局 健康安全課 課長補佐）  
②依田 武雄（産業保健相談員・（公財）日本健康スポーツ連盟健康運動指導士）  
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=619>

★「改正パートタイム労働法について」150

内容 平成27年4月1日から、パートタイム労働者の公正な待遇を確保し、納得して働くことができるようにするため、パートタイム労働法や施行規則、パートタイム労働指針が変わっています。改正の主旨及び内容について解説します。

日時 平成27年10月20日（火）午後2時～午後4時  
講師 山梨労働局雇用均等室担当官  
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=625>

★「社会的スキルを高めて職場のストレスを軽減しよう！」151

内容 コミュニケーションスキルなど社会的スキルの向上は、ストレスへの積極的な対処行動や職場でのサポートを求められるなど職業性ストレスの低減につながるセルフケアの有効な方策です。山梨県の事業所を対象に調査された結果を基に解説します。

日時 平成27年10月29日（木）午後2時～午後4時  
講師 小田切 陽一（産業保健相談員・山梨県立大学 教授）

山梨メールマガジン第79号  
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=627>

★「生活習慣病の予防と腎臓病について」152

内容 慢性腎臓病（CKD）発症には、生活習慣病（肥満・高血圧・糖尿病・脂質異常）や動脈硬化が大きく関わっていると言われています。従って CKD 予防に関してはこれらの疾患の予防が重要です。

日時 平成27年11月5日（木）午後2時～午後4時  
講師 原口 和貴（原口内科・腎クリニック 院長）  
会場 ぴゅあ総合 大研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=628>

★「タバコによる健康障害」153

内容 労働安全衛生法の改正により、平成27年6月1日から、事業場の実情に応じ、全面禁煙、喫煙室の設置などにより受動喫煙を防止するための措置が努力義務となりました。ここでは、タバコによる健康障害及び受動喫煙防止対策等について学んでいただきます。

日時 平成27年11月9日（月）午後2時～午後4時  
講師 岡本 まさ子（産業保健相談員・上野原市立病院 医師）  
会場 かいてらす 大会議室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=629>

★「口の健康と全身の健康との関連性について」154

内容 口腔内を健康に保つということは、生活習慣病の改善に影響を与えています。ムシ歯、歯周病の治療、口腔ケアの方法などを紹介し、口の健康を維持することがからだの健康維持に重要であることの意義等について解説します。

日時 平成27年12月2日（水）午後2時～午後4時  
講師 仲谷 寛（日本歯科大学 教授）  
会場 山梨県立文学館 研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=634>

---

【1-C】職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修（4回シリーズ）

---

☆職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修 I-④

内容 相談者の本音に耳を傾ける「カウンセリングの考え方とスキル強化」、様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。

日時 I期 4回目 平成27年 7月 8日（水）午後2時～午後4時30分

山梨メールマガジン第79号

講師 菅 弘康 (産業保健相談員・すげ臨床心理相談室所長 臨床心理士)  
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位  
※原則4回受講ですが個別でも受講可

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=600>

☆職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修Ⅱ-①～④

内 容 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。

日 時 Ⅱ期 1回目 平成27年 8月12日(水) 午後2時～午後4時30分  
2回目 平成27年 9月 9日(水) 午後2時～午後4時30分  
3回目 平成27年 10月14日(水) 午後2時～午後4時30分  
4回目 平成27年 11月11日(水) 午後2時～午後4時30分

講師 菅 弘康 (産業保健相談員・すげ臨床心理相談室所長 臨床心理士)  
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中  
※原則4回受講ですが個別でも受講可

(8月12日)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=611>

(9月9日)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=616>

(10月14日)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=624>

(11月11日)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=630>

☆職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修Ⅲ-①

内 容 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。

日 時 Ⅲ期 1回目 平成27年 12月 9日(水) 午後2時～午後4時30分

講師 菅 弘康 (産業保健相談員・すげ臨床心理相談室所長 臨床心理士)  
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 単位申請中  
※原則4回受講ですが個別でも受講可

(12月9日)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=635>

☆産業カウンセリング研修 I-④

内 容 職場でのメンタルヘルスの相談など、様々な問題において、一次予防としてまず「話を聴く」ことが求められます。又職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。  
～ストレスチェックの法制化にともない、一次予防としての機能をもつ「傾聴スキル」を実践的に学ぶ～

日 時 I 期 4回目 平成27年 7月24日（金）午後2時～午後4時30分

講 師 中村 幸枝（産業保健相談員・エヌ心理研究所所長 産業カウンセラー）

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

※原則4回受講ですが個別でも受講可

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=604>

☆産業カウンセリング研修 II-①～④

内 容 職場でのメンタルヘルスの相談など、様々な問題において、一次予防としてまず「話を聴く」ことが求められます。又職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。  
～ストレスチェックの法制化にともない、一次予防としての機能をもつ「傾聴スキル」を実践的に学ぶ～

日 時 II 期 1回目 平成27年 9月25日（金）午後2時～午後4時30分

2回目 平成27年 10月23日（金）午後2時～午後4時30分

3回目 平成27年 11月27日（金）午後2時～午後4時30分

4回目 平成27年 12月25日（金）午後2時～午後4時30分

講 師 中村 幸枝（産業保健相談員・エヌ心理研究所所長 産業カウンセラー）

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 単位申請中

※原則4回受講ですが個別でも受講可

（9月25日）

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=620>

（10月23日）

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=626>

（11月27日）

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=633>

（12月25日）

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=637>

---

【1-E】産業保健スタッフ研修

---

★「わが国の近年の自殺動向とその特徴～雇用との関連から～」

内 容 自殺動向に関する解析を通じ、その特徴と山梨県内企業における雇用状態の

山梨メールマガジン第79号  
違いによる健康管理活動の差異について解説します。自殺予防対策等について学んでいただきます。

日 時 平成27年7月15日(水) 午後2時～午後4時  
講 師 小田切 陽一 (産業保健相談員・山梨県立大学教授)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=602>

★「熱中症の予防について」

内 容 職場における熱中症予防に関し、事業者の実施すべき事項を示し、正しい知識を身につけていただきます。

日 時 平成27年7月22日(水) 午後2時～午後4時  
講 師 岡本 まさ子 (産業保健相談員・上野原市立病院医師)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=603>

★「職場における救急処置」

内 容 事業場等における事故防止、手当の基本、AED(自動体外式除細動器)を用いた除細動、止血の仕方や三角巾の使い方、骨折の場合の固定方法等について学んでいただきます。  
※実技指導があります。

日 時 平成27年8月4日(火) 午後2時～午後4時  
講 師 日本赤十字社 山梨県支部  
会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=608>

★「産業保健スタッフのための定期健康診断の実際」

内 容 定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果のとりあつかいについてどのような規則があるのか等基本的な解説をします。

日 時 平成27年8月7日(金) 午後2時～午後4時  
講 師 金子 誉 (産業保健相談員・(財)山梨厚生会 山梨厚生病院・  
予防医学センター所長)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
認定単位 認定産業医研修 申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=609>

★「介護予防の入り口は生活習慣病対策から」

内 容 介護予防により健康で自立した老後を過ごすためには、中年期からの生活習慣のみならず、一日の時間をどのように使うのか?その生活行動の見直しが鍵を担っていることをエビデンスをもとに説明します。

日 時 平成27年9月14日(月) 午後2時～午後4時  
講 師 小田切 陽一 (産業保健相談員・山梨県立大学教授)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

山梨メールマガジン第79号  
認定単位 認定産業医研修 申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=618>

---

### 【1-F】ストレスチェックと面接指導研修

---

内容 ストレスチェック及び面接指導の実施方法と留意点や保健指導・健康相談の体制整備等について学んでいただきます。（マニュアルの解説）

★ 日時 平成27年 8月25日（火）午後2時～午後4時  
講師 刑部 利雄 （産業保健相談員・産業医）  
会場 富士吉田市民会館 会議室（富士吉田市緑が丘2丁目5-23）  
定員 100名  
認定単位 認定産業医研修 申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=613>

★ 日時 平成27年 9月11日（金）午後2時～午後4時  
講師 後藤 由美子 （産業保健相談員・臨床心理士）  
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
定員 30名  
認定単位 認定産業医研修 申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=617>

★ 日時 平成27年10月1日（木）午後2時～午後4時  
講師 大芝 玄 （産業保健相談員・産業医）  
会場 甲府市総合市民会館 大会議室  
定員 100名  
認定単位 認定産業医研修 申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=622>

★ 日時 平成27年11月25日（水）午後2時～午後4時  
講師 後藤 由美子 （産業保健相談員・臨床心理士）  
会場 中富総合会館（南巨摩郡身延町切石360）  
定員 50名  
認定単位 認定産業医研修 申請中

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=632>

★開催予定  
日時 平成28年1月8日（金）午後2時～午後4時  
講師 長田 暢子 （産業保健相談員・産業カウンセラー）  
会場 未定（峡東地区）  
定員 50名  
認定単位 認定産業医研修 申請予定

山梨メールマガジン第79号

★開催予定  
日時 平成28年2月16日(火)午後2時～午後4時  
講師 塚原 正明 (産業保健相談員・特定社会保険労務士)  
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室  
定員 30名  
認定単位 認定産業医研修 申請予定

---

【2】産業保健トピックス

---

■山梨県における熱中症の発生状況と平成27年の取組が発表されました。

これによりますと、

○熱中症により病院へ搬送され治療を受けた方が平成26年は28名

○業種別では、建設業が全体の半数

○月別では、7月と8月を中心に発生

となっています。

<http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/yamanashi-roudoukyoku/kenkouanzen/houdou270616.pdf>

☆当センターではセミナー「熱中症の予防について」を開催します。

(7月22日午後2時～)

■山梨県における「転倒災害」の状況が発表されました

<STOP! 転倒災害プロジェクト2015>

これによりますと、

○平成20年以降、近年は事故の型のトップが「転倒災害」

○50歳以上の転倒災害は50歳未満の2倍

となっています。

[http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/yamanashi-roudoukyoku/kenkouanzen/tentou\\_jokyo26.pdf](http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/yamanashi-roudoukyoku/kenkouanzen/tentou_jokyo26.pdf)

☆当センターではセミナー「転倒予防セミナー」を開催します。

(7月31日午後2時～)

■受動喫煙防止措置の努力義務施行

平成27年6月1日から、受動喫煙防止のため、事業者及び事業場の実情に応じ適切な措置を講じることが事業者の努力義務となりました。

○助成金、相談支援、測定支援措置が設けられています。

[http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/riyousha\\_mokuteki\\_menu/jigyounushi/entrepreneur/2015/judokitsuen\\_taisaku.html](http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/riyousha_mokuteki_menu/jigyounushi/entrepreneur/2015/judokitsuen_taisaku.html)

■ストレスチェック制度関係の情報のある厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/>

【新着】看護師・精神保健福祉士に対する研修(実施者になるために必要な研修※)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/pdf/150601-1.pdf>

■労働安全衛生法の一部を改正する法律(平成26年法律第82号)の化学物質管理の在り方の見直しに関する改正事項の施行時期が平成28年6月1日となりました。

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=210989>

■「電離放射線障害防止規則の一部を改正する省令案要綱」について労働政策審議会から妥当との答申がありました。

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=211841>

---

職場で発生した熱中症について、記憶に基づきいくつかの事例と対策を紹介します。

①体調管理

建設作業員（下請けの労働者）が、熱中症になり病院で治療を受け回復しました。同じ作業員が、翌日、別の建設現場に行き、作業中に体調が悪くなり病院で治療を受け回復しました。

2回とも事なきを得て「良かった」事例ですが、熱中症の発症に影響する体調管理は、行うよう各労働者に教育指導して欲しかったと思いますし、朝礼の際に、健康状態を確認し、作業場所の変更や作業転換などを行うべきだったと思います。（一言でいえば、「2日続けて熱中症になって欲しくない」です。）

②脱水症状（イオンバランス）防止

工場の乾燥機のそばで作業していた作業員が倒れているのを発見され、病院に搬送したが、死亡した。作業員は、ペットボトルに水を入れ凍結させたものにより水分を補給していた。

補給していたのがスポーツドリンクであれば死亡には至らなかったとは断言できませんが、管理・監督者による頻繁な巡視や、定期的な水分・塩分の摂取を作業管理として行わせていれば、より熱中症のリスクを低減できたと思います。

③適切な応急措置

鉄骨造り工場建設工事の午前中の作業で、2階床となるデッキプレート（波状の鋼板）を敷きつめていた作業員が体調不良となったので、暑気あたりと判断した職長が「木陰の車で休んでいるよう」指示したが、昼休みに見たときに意識不明となっており、病院に搬送したが死亡した。

別事例ですが、工場の作業員（中年の男性）がトイレに行き、工場に戻ってきた途端に失神し倒れた。工場長が、救急車を呼び病院で治療した結果回復した。

2つの事例とも、職長や工場長が認知した熱中症の状態は「1度」だと思いますが（「熱中症の状態」については、山梨労働局プレスリリース2ページ、厚生労働省リーフレット2ページ）

前者は適切な応急措置が出来ず「医療機関への搬送」が遅れた、後者は、いきなり倒れたので救急車を呼んだことが結果としてよかったという例だと思います。

【応急措置については次を参照してください】

山梨労働局プレスリリース2ページ

<http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/yamanashi-roudoukyoku/kenkouanzen/houdou270616.pdf>

厚生労働省リーフレット7ページ

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2009/06/dl/h0616-1b.pdf>

熱中症は、適切に対応すれば軽く回復、少しでも遅いと重篤な状況になるので、この時期、皆で対策を確認し、気を付けたいものです。

---

【4】図書・研修用機器の貸出について

---

★新刊図書を追加しました。

## 山梨メールマガジン第79号

- 【07-0137】 ココロブルーと脳ブルー 知っておきたい科学としてのメンタルヘルス
- 【07-0138】 How to 8 メンタルヘルス セルフケアの技法と研修の実務
- 【07-0139】 How to 7 ステージ別実践法 メンタルヘルス対策のすすめ方
- 【07-0140】 How to 3 メンタルヘルス どう進める？職場復帰支援の実務
- 【07-0141～0145】 DSM-5 精神疾患の分類と診断の手引き
- 【07-0146～0150】 ICD-10 精神および行動の障害 臨床記述と診断ガイドライン 新訂版
- 【07-0151～0155】 ICD-10 ケースブック 精神および行動の障害の診断トレーニング

詳細・貸出しについては下記を参照してください。

<http://www.sanpo19.jp/modules/whatsnew/index.php?page=article&storyid=339>

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、身分証明書（運転免許証等）、名刺をご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

所蔵リスト・検索等については下記のアドレスからアクセスしてください。

[http://www.sanpo19.jp/modules/rental/index.php?content\\_id=1](http://www.sanpo19.jp/modules/rental/index.php?content_id=1)

※ビデオ・DVDにつきましては、平成21年12月17日をもって貸出を終了いたしました。当センター内での視聴は可能ですので、お気軽にお越しください。

---

### 【5】編集後記

---

産業保健トピックスに山梨労働局のプレスリリースが二題あります。

一題は先月に引き続き「熱中症」、もう一題は「転倒災害」です。

ともに労働災害防止の観点からの発表で「安全対策」の面が強いですが、防止の対策は「労働者の健康の維持向上」です。

両方とも7月に防止対策のための研修を設定しました。

ふるってご参加いただくようお願いします。

(助松行夫)

=====

配信の解除を希望される方は下記のアドレスからご連絡ください。

[yamanashi@sanpo19.jp](mailto:yamanashi@sanpo19.jp)

---

【発行】独立行政法人 労働者健康福祉機構  
山梨産業保健総合支援センター

【住所】〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-32-11 山梨県医師会館4階  
【TEL】055(220)7020 【FAX】055(220)7021  
【E-mail】[yamanashi@sanpo19.jp](mailto:yamanashi@sanpo19.jp) 【URL】<http://www.sanpo19.jp/>

---